

令和3年度の利用者数等について

1 利用者数の推移

令和元年度から令和3年度の各月の利用者数を比較したものが表1及び図1である。令和3年度の利用者数は、令和3年5月12日に発出された緊急事態宣言の影響を受け、5月の利用者数が前月比で1,486人減となったが、緊急事態宣言の期間が20日に終了した6月の利用者数は前月比で1,229人増となった。

なお、令和3年度と同じく新型コロナウイルス感染症の影響を受けていた令和2年度と比較すると各月とも大きく増加しているが、影響のなかった令和元年度と比較すると各月とも減少していることが分かる。

利用者数を令和元年度の水準に戻すべく、「バス車内の防疫対策の周知」や「混雑時間の情報提供」等コロナ禍における利用促進を引き続き実施していきたい。

表1 利用者数の推移（令和元年度～令和3年度）

	A 令和3年度	B 令和2年度	C 令和元年度	前年度比 (A - B)	前々年度比 (A - C)
4月	18,429	8,687	21,540	9,742	△3,111
5月	16,943	8,795	22,800	8,148	△5,857
6月	18,172	15,273	22,382	2,899	△4,210

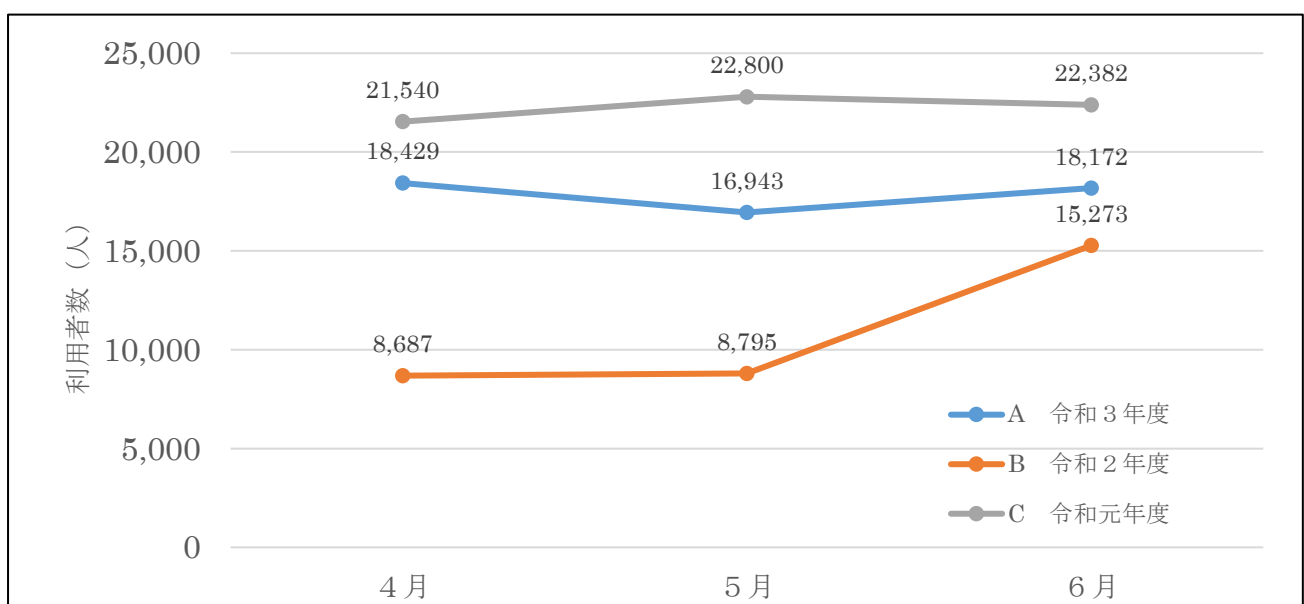


図1 利用者数の推移（令和元年度～令和3年度）

2 ワクチン接種会場付近のバス停利用者の変化

(1) ワクチン接種会場までの交通手段の周知

東浦町での新型コロナワクチン接種は、令和3年5月1日（土）より文化センターで開始。接種会場までの交通手段として「う・ら・ら」があることを周知するため、健康課が発送した接種券に「う・ら・ら」に関するチラシを同封した。

チラシは、両面カラーの2ページで、図2のとおり概略路線図や各路線から接種会場までアクセスする際の最寄りバス停、発着時刻等を掲載した。



図2 「う・ら・ら」に関するチラシ

(2) ワクチン接種会場付近のバス停利用者数の変化（令和3年5月の利用者数）

ワクチン接種が始まったことにより、ワクチン接種会場（文化センター）付近のバス停利用者数にどのような影響があったかを確認するため、令和3年5月の利用者数から各路線のワクチン接種会場付近のバス停利用者数のみを、「接種日（13日間）」と「その他（18日間）」とで分けし、集計した結果が表2である。

ワクチン接種日とその他の日程で最も差が見られた系統は「東浦高校線（文化センター経由）」で、1日当たりの平均利用者数で比べるとワクチン接種日は2.2人の増となっていた。なお、7月以降、ワクチン接種者の年齢が引き下がることで、自家用車を運転できる割合が増加していくため、接種日とその他の利用者数の差は小さくなっていくと考えられる。

表2 ワクチン接種会場付近のバス停利用者数（合計比較と1日平均比較）

	合計(人)			平均(人/日)		
	接種日	その他	差	接種日	その他	差
環状線(左回り) バス停「中央図書館北」	55	51	4	4.2	2.8	1.4
環状線(右回り) バス停「中央図書館北」	30	22	8	2.3	1.2	1.1
長寿線(長寿医療研究センター行) バス停「JA 東浦支店」	22	7	15	1.7	0.4	1.3
東浦高校線(於大公園南経由) バス停「中央図書館北」	14	5	9	1.1	0.3	0.8
東浦高校線(文化センター経由) バス停「文化センター」	31	4	27	2.4	0.2	2.2

